

こしばしぜんこうえん 小柴自然公園第1期エリアが開園！

すべての子どもたちが遊べる「インクルーシブ遊具広場」がオープンします！

旧小柴貯油施設跡地に整備中の、小柴自然公園(金沢区)第1期エリアが、令和5年9月24日(日)午前10時に開園します。旧上瀬谷通信施設など、平成16年に返還の方針が合意された米軍施設のうち、初めて市民に公開される大規模な公園となります。(令和3年7月に第1期エリアの一部約1.5haは先行公開済)また、当公園内には障害の有無などに関わらず、すべての子どもたちが一緒に遊べることを目指した「インクルーシブ遊具広場」が横浜市内で初めてオープンします。



インクルーシブ遊具広場と多目的広場(整備中)

■開園式について

- 事業にご協力いただいた地域の皆様や子どもたちと開園式を行います。
- 取材をご希望の方は、当日受付にお越しください。

日時:令和5年9月23日(土・祝) 午後1時30分～(1時間程度)小雨決行 荒天中止

出席者(予定):山中 竹春 横浜市長、議会関係者(議長・副議長)、地元関係者、事業協力者等

内容:市長挨拶、来賓挨拶、テープカット 施設見学 等

式典後、式に参加いただいた子どもたちに一足早く遊具広場を体験していただきます。

場所:遊具広場周辺(一般公開前のため、小柴橋入口、南側駐車場よりお越しください)

■開園エリアの概要



第1期エリア平面図

主な施設

- (1)多目的広場 : 広さ 約140m×約70mの地域の方向けの多目的グラウンドです。
- (2)遊具広場 : 広さ 約4,600m²の「インクルーシブ遊具広場」です。(詳細は下記参照)
- (3)草地広場 : 約1haの広々とした原っぱです。
- (4)駐車場 : 66台の有料駐車場を整備しています。(整備の進捗に応じて拡張予定)
また、遊具広場横にも障害のある方向けの駐車スペースを整備しています。

「インクルーシブ遊具広場」について

- 障害の有無などに関わらず、すべての子どもたちが一緒に遊べることを目指した遊具広場です。
- 整備にあたっては、障害のある方や、その支援者の団体、専門家、特別支援学校等からご意見を伺い、設計しました。
- 市民、関係団体、事業者、学識経験者などで構成された「横浜市福祉のまちづくり推進会議」からもご意見を伺いました。

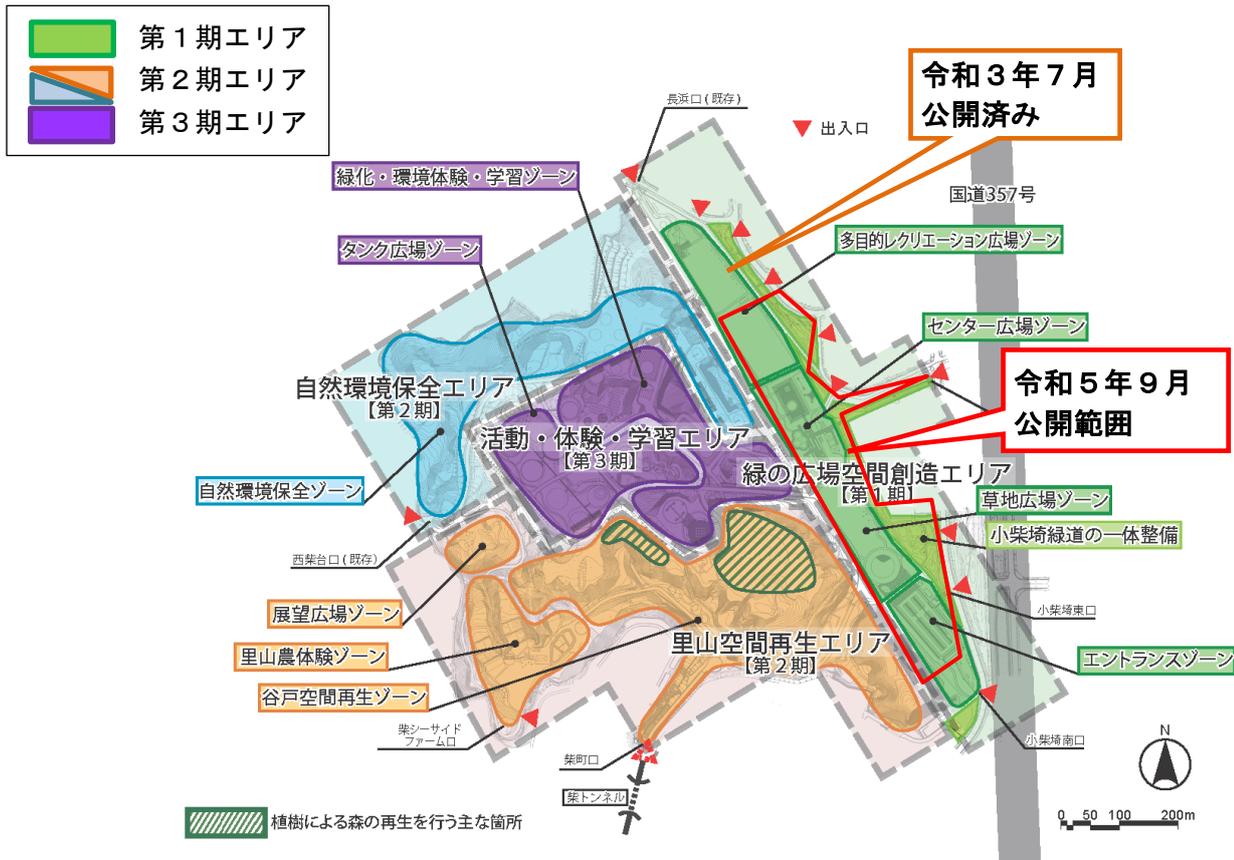
【具体的な特徴】

- 車いすのまま乗ることができる遊具(写真①)や、スロープ付き遊具(写真②)など、体を動かすことが難しい子どもも利用しやすい遊具を設置しています。
- 順番を守ったり、他人とコミュニケーションをとったりするのが難しい子どもも一緒に遊べるよう、遊具の順番を待つ位置を明確に表示するなど、サイン類を工夫しています。(写真③)
- 車いすのまま利用できる遊具と難易度の高いアスレチック遊具、みんなで遊ぶ遊具と一人で遊ぶ遊具など、「選択の幅」を持たせています。舗装の色によってエリア分けをすることで、それぞれの子どもがお気に入りの遊具を見つけやすくなるようにしています。(表面写真参照)
- トイレや休憩スペース、外周の飛び出し防止フェンスなど、遊具以外の施設についても、いただいたご意見をもとに使いやすくなるよう工夫しています。



■小柴自然公園 概要

- 公園種別: 広域公園
- 所在: 横浜市金沢区長浜116-2
- 計画面積: 約 55.8ha うち第1期エリア面積約12.5ha
(公開面積約 11.6ha 令和3年度開園面積約 1.5ha を含む)
- 主な施設: 遊具広場、草地広場、多目的広場(グラウンド)、有料駐車場
- 返還された旧小柴貯油施設跡地の自然や地形を生かし、「緑からつくり育む環境体感公園」をテーマに整備を進めています。敷地が広大なため、3期に分けて整備を行っています。
- 公園利用者の整備区域への誤進入防止など、安全対策を徹底して工事を進めています。

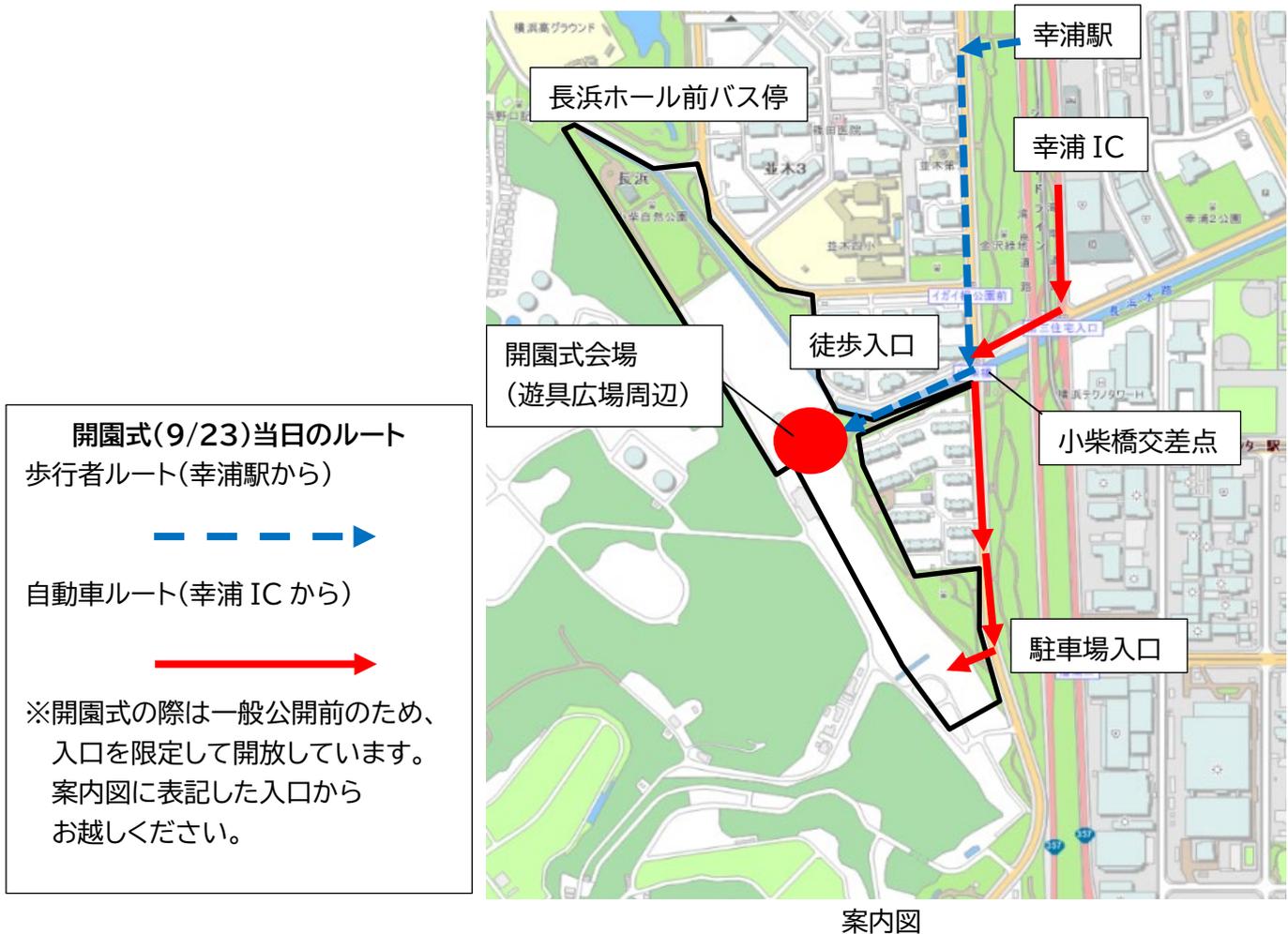


開園までの主な出来事

昭和 23 年 10 月	旧日本海軍の施設が米軍により接收
平成 16 年 10 月	日米合同委員会において返還の方針が合意
平成 17 年 12 月	小柴貯油施設の陸地部分全域と制限水域の一部が返還
平成 18 年 6 月	米軍施設返還跡地利用指針を策定
平成 19 年 3 月	横浜市米軍施設返還跡地利用行動計画を策定
平成 20 年 3 月	小柴貯油施設跡地利用基本計画(都市公園利用)を策定
平成 26 年 7 月	(仮称)小柴貯油施設跡地公園基本計画策定
平成 29 年 7 月	都市計画決定 工事着手
令和3年 7 月	第1期エリアの一部(約 1.5ha)を小柴自然公園として公開
令和5年 9 月	(今回)第1期エリア公開

交通アクセス

- 金沢シーサイドライン「幸浦」^{さちうら}駅より徒歩約 10 分
- 市営バス321系統「長浜ホール前」徒歩 1 分
- 有料駐車場 66 台
国道357号からは入れません。並行する市道を利用してください。
(首都高速湾岸線 幸浦インター 5 分、横浜横須賀道路 並木インター 5 分)
- 長浜野口記念公園(長浜ホール)隣



横浜で初めての万博となる2027年国際園芸博覧会の開催に向けて、
横浜市では引き続き、豊かな水・緑環境をはぐくみながら
「住みたい、住み続けたいまち 横浜」を目指し取り組んでいきます。



お問合せ先

環境創造局公園緑地整備課担当課長 櫻井 暁人 Tel 045-671-4610